

授業科目 栄養指導論Ⅰ				科目コード番号
【担当教員名】 斎藤トシ子	対象学年	2	対象学科	栄養
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【概要及び学習目標】				
<p>&lt;概要&gt;</p> <p>健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報の収集・分析、それらの総合的な評価・判定を行なうと同時に、対象者に応じた栄養教育プログラムの作成・実施・評価の総合的なマネジメントに必要な基本的な理論と方法を修得する。</p> <p>&lt;学習目標&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 栄養教育の意義、歴史、栄養士・管理栄養士活動の現状を学び、管理栄養士の今後の展開を考える。</li> <li>2. 健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報の収集とデータの基本的な分析法を理解する。</li> <li>3. 栄養アセスメントの意味や内容を理解する。</li> <li>4. 対象に応じた栄養教育プログラムの作成法の基本を理解する。</li> <li>5. 行動変容アプローチ、カウンセリングの基本を理解する。</li> <li>6. 栄養教育評価の概要を理解する。</li> </ol>				
回数	学習の主題	学習内容		学習方法
1	栄養教育総論	栄養教育の意義、関係法規、歴史の概要を学ぶ。		講義
2	栄養士の活動	栄養士の活動分野の現状を学び、今後の展開について考える。		同上
3	栄養教育の一般原則	栄養アセスメント、計画、実施、評価の概要を学ぶ。 個別指導と集団指導の特徴を学ぶ。		同上
4	栄養アセスメント①	食生活・栄養調査法の種類、特徴を学ぶ。		同上
5	栄養アセスメント②	身体状況及び生活に関する問診調査、身体計測、生化学的指標を学ぶ。		同上
6	情報の収集と分析①	栄養アセスメントにより得られたデータの分析法を学ぶ。		同上、演習
7	情報の収集と分析②	健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報の収集と活用の仕方を学ぶ。		同上、演習
8	栄養教育プログラム	対象に応じた指導カリキュラムの作成方法を学ぶ。 教材・媒体の特徴を学ぶ。		同上
9	栄養教育の手法①	行動変容アプローチ、カウンセリングの基本を学ぶ。		同上
10	栄養教育の手法②	同上		同上
11	栄養教育の手法③	同上		同上、演習
12	栄養教育の手法④	同上		同上、演習
13	栄養教育の評価①	栄養教育評価の概要、評価の指標、データ収集の方法などを学ぶ。		同上
14	栄養教育の評価②	同上		同上
【評価方法】 出席状況、授業中の態度、定期試験成績から総合的に評価する。				
【履修上の留意点】				

【使用図書】				
教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	栄養指導・栄養教育	坂本元子	第一出版	2001年 ¥2,800+税
	ライフスタイル療法	足達淑子	医歯薬出版	2001年 ¥2,600+税
	健康教育・ヘルスプロモーションの評価	武藤孝司	篠原出版	1994年 ¥3,914
参考書	食事調査のすべてー栄養疫学ー	田中平三 訳	第一出版	1996年 ¥3,708
	食事評価マニュアル	徳留信寛 監訳	医歯薬出版	1998年 ¥2,500+税
	健康のための行動変容	中村正和 監訳	法研	2001年 ¥3,500+税
	検査値に基づいた栄養指導	足立香代子	チーム医療	2000年 ¥2,800+税
その他 (プリント等)	必要に応じてプリントを配布			